

大会名 Competition	第26回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-107	Year Month Day Time 2013 年 5 月 4 日 10 : 30
場所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB
洛 南	( 20 1st 6 )	前 原
	( 18 2nd 9 )	
69	( 15 3rd 16 )	46
○	( 16 4th 15 )	●
	OT	

主審:Referee  
渡邊 亮 福島県  
副審:Umpire  
及川 学 岩手県  
小川 裕之 秋田県  
テーブルオフィシャル:Table officials  
能代商業

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	森 井 健 太	CAP	12	0	6	0	0	4	×	金 城 紘二郎	CAP	2	0	1	0	1
5	/	木 林 千 真		6	0	3	0	1	5	/	福 地 未羅野		0	0	0	0	2
6	×	渡 部 裕 地		11	0	5	1	2	6	/	松 田 十 夢		3	1	0	0	0
7	/	竹 村 蓮		0	0	0	0	1	7	×	新 里 武 瑠		7	0	2	3	3
8	/	中 島 海 渡		0	0	0	0	0	8	/	島 袋 喜 市		0	0	0	0	0
9		河 原 圭 汰		-	-	-	-	0	9	/	大 城 颯 野		3	1	0	0	0
10	×	村 井 大 陸		11	0	2	7	3	10	×	比 嘉 アントニー	健	4	0	2	0	3
11	/	菅 祐 史		3	0	1	1	1	11		勝 連 駿 稀		-	-	-	-	0
12	×	澤 田 絢		7	0	3	1	0	12	×	鈴 木 龍 雄		8	1	2	1	3
13	/	富 田 頼		6	0	3	0	1	13		嵩 元 樹		-	-	-	-	0
14	×	岡 田 卓 也		7	0	3	1	1	14		座 喜 味 亮		-	-	-	-	0
15	/	下 田 忠 至		0	0	0	0	0	15	×	鈴 木 裕 之		16	0	8	0	2
16	/	寺 嶋 良		3	0	1	1	0	16		前 田 聖 哉		-	-	-	-	0
17	/	鈴 木 悠 介		3	0	1	1	0	17	/	宮 城 瑞 樹		3	1	0	0	2
18	/	矢 野 広 大		0	0	0	0	0	18		宮 平 岳		-	-	-	-	0
コ-チ		吉 田 裕 司							コ-チ		安 里 幸 男						
ア-コ-チ		作 本 信 夫 雄							ア-コ-チ		竹 元 一 郎						
合 計				69	0	28	13	10	合 計				46	4	15	4	16

※×:スター /:交代選手 PTS:ホ-イント 3P:3ホ-イントシュート 2P:2ホ-イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、両チームともにハーフマンツーマンディフェンスでスタートする。立ち上がり、シュートが決まらない前原に対し、洛南は#6渡部のバスケットカウントや#12澤田のリバウンドシュートなど、ゴール下を中心に着実に得点を重ねていく。開始2分で前原はタイムアウトを取り、ようやく#15鈴木裕が初得点するものの、その後はことごとくリングに嫌われてしまう。洛南は#4森井中心に広角的に得点を決めていき、20-6洛南リードで1Q終了。

2Q、追いつきたい前原はディフェンスのプレッシャーを強めてリズムの立て直しを図る。得点が止まった洛南に対して前原#15鈴木裕がシュートを放つものの単発にとどまり、点差を詰めることができない。徐々に流れは洛南に傾いていき、#14岡田、#11菅の連続バスケットカウントで加点すると1Q同様優位に試合を進めていく。前原は終了間際に#6松田が3Pを決めるものの38-15の洛南23点リードで前半終了。

3Q序盤、両チームともにミスが続くまもなく得点につなげることが出来ない。前原は#5福地を投入すると徐々にリズムが良くなり、#15鈴木裕の連続得点で追いつける。洛南もフルコートプレスから#4森井のスティールで得点するなど前線のプレッシャーを強め、拮抗した状況で試合が続いていき、53-31で3Q終了する。

4Q、高さで勝る洛南は#13富田のゴール下などで確実に得点を重ねる。何とか得点差を縮めたい前原はミドルレンジからシュートを狙うが加点することが出来ない。残り3分を切ったところでようやく前原は#12鈴木龍の3Pが入り、#17宮城のジャンプシュートや#10比嘉のゴール下など本来のリズムを取り戻すものの、結局69-46で洛南が勝利した。